

氏名	しら いし たか あき 白石敬晶	職名	教授	就任年月	1987年（昭和62年）4月
【学歴】	<p>1977年3月 広島大学教育学部高等学校教員養成課程理科生物専攻卒業 1977年4月 広島大学文学部文学科フランス語学フランス文学専攻学士入学 1979年3月 同 卒業 1979年4月 広島大学大学院文学研究科博士課程前期フランス文学専攻入学 1980年8月 パリ第4大学留学〔日本政府の国際学生交流制度による給費留学〕 (81年7月まで) 1982年3月 広島大学大学院文学研究科博士課程前期フランス文学専攻修了 1982年4月 広島大学大学院文学研究科博士課程後期フランス文学専攻進学 1986年3月 同 単位取得満期退学</p>				
【取得学位】	文学修士				
【職歴】	<p>1983年4月 広島経済大学経済学部兼任講師（フランス語）（1987年3月まで） 1987年4月 宮崎産業経営大学兼任講師（フランス語） 1987年9月 宮崎産業経営大学専任講師（フランス語）（文部省適格判定） 1989年4月 鹿児島短期大学兼任講師（フランス語）（1992年3月まで） 1991年4月 宮崎産業経営大学助教授 1992年4月 NHKみやざき文化センター兼任講師（フランス語）（1994年3月まで） 1993年4月 宮崎大学兼任講師（フランス語）（2015年3月まで） 1995年4月 宮崎女子短期大学兼任講師（フランス語）（1999年3月まで） 2001年2月 放送大学兼任講師（インターネットと情報） 2006年4月 宮崎学園短期大学兼任講師（フランス語）2010年3月まで 2006年4月 宮崎産業経営大学教授（現在に至る）</p>				
【専門分野】	<p>情報教育論 フランス文学 フランス語教育</p>				
【研究課題】	<p>インターネットと情報 CMSを用いた教育システム</p>				
【担当科目】	<p>情報倫理 コンピュータ管理演習 Webサイト構築演習 フランス語</p>				
【学会・社会活動】	<p>日本フランス語フランス文学会会員 広島大学フランス文学研究会会員 宮崎地方裁判所法廷通訳（フランス語） 労働局・運輸支局による「労働時間改善地方協議会」委員・座長 （公財）宮崎県生活衛生営業指導センター評議員 宮崎県警察における確認事務委託に係る総合評価一般競争入札審査委員会委員 宮崎県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会委員 学校法人向洋学園宮崎マルチメディア専門学校教育課程編成委員 学校法人向洋学園宮崎マルチメディア専門学校関係者委員 MAIS（宮崎インターネット協議会）評議委員</p>				

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
著 書 (共)	小学館ロベール仏和大辞典	小学館	1988年11月
著 書 (共)	現代経営セミナー	創成社	2003年6月
著 書 (共)	現代経営の諸相	創成社	2008年1月
学術論文 (単)	ジョルジュ・バタイユのディスクール	広島大学フランス文学研究1	1982年9月
学術論文 (単)	バタイユ対／とブルトン『ドキュマン』と『シュルレアリスム第2宣言』をめぐって	広島大学フランス文学研究2	1983年9月
学術論文 (単)	ジョルジュ・バタイユの『空の青み』における空間について	フランス文学15（日本フランス語フランス文学会中国・四国支部機関誌）	1985年5月
学術論文 (単)	ジョルジュ・バタイユ『わが母』の構造	広島大学フランス文学研究5	1985年11月
学術論文 (単)	La problematique de L'experience interieure	宮崎産業経営大学 研究紀要 創刊号	1988年12月
学術論文 (単)	Sur Nadja	宮崎産業経営大学 研究紀要 第1巻第2号	1989年3月
学術論文 (単)	コンピュータ教育における「危機管理」について	宮崎産業経営大学 経営学論集 第16巻第1号	2004年3月
学術論文 (単)	「みやざき次世代経営者講座」におけ e-learning システム ー ストリーミングと Moodle ー	宮崎産業経営大学 経営学論集 第19巻第2号	2009年3月
学術論文 (単)	e-learning におけるマルチプラットフォーム 対応について	宮崎産業経営大学 経営学論集 第20巻第1号	2010年3月
学術論文 (単)	日本版 Windows におけるフランス語入力とスペル チェック	宮崎産業経営大学 研究紀要 第22巻第2号	2011年7月
学術論文 (単)	MacOS X と iOS におけるフランス語入力とスペル チェック	宮崎産業経営大学 研究紀要 第23巻第2号	2012年3月
研究ノート (単)	講義にタイピングを取り入れることの効果について	宮崎産業経営大学 教職年報	2020年3月